

第4章 県政への自由意見について

県に力を入れてほしいことや、県が取り組むべきだと思うことについて、何でもお気軽にお聞かせください。(問5)

【集計の方法】

回答を内容によりA～Nの14項目に分類した。同一の回答者が複数の意見を記入している場合には、項目を分けて別意見として扱っている。

1 自由意見の項目別件数

項番	項 目	件数
A	商工業・雇用・労働に関すること	165
B	農林水産業に関すること	44
C	観光に関すること	37
D	文化・スポーツに関すること	29
E	道路・交通ネットワークに関すること	74
F	移住・定住に関すること	39
G	結婚・出産・子育てに関すること	113
H	女性・若者の活躍に関すること	20
I	地域社会の維持・活性化に関すること	14
J	健康・医療・福祉に関すること	77
K	教育・人づくりに関すること	37
L	防災減災に関すること	24
M	生活環境・自然環境に関すること	97
N	県政全般に対する意見・その他	326
合 計		1,096

2 主な自由意見

741 人から 1,096 件の意見があり、一部を抜粋して掲載する。なお、表記ゆれや言い回しの調整、誤字の修正等の校正をしているため、掲載文は回答の原文とは異なる場合がある。

A. 商工業・雇用・労働に関すること

- 最近新しい会社等も増えていて、一部の若者が新しい取組を進めていることは素晴らしいと思う。その一方で、奇をてらった取組だけが注目されるため、そのような取組が正しいかのように扱われることに違和感がある。現在の若者は、職種はもちろんだが、働きがいや働きやすさにより注目すると感じるため、その点に着目した施策が行われることを強く期待している。(女性／20 歳代／秋田地域)
- 柔軟な働き方、いろいろなことにチャレンジできる環境整備をしてほしい。(女性／20 歳代／北秋田地域)
- もっと県内企業への就職活動に力を入れてほしい。県内限定の就活サイトを見たことがあるが、ほとんど更新されていなかった。賃金の引き上げも大事だが、県内企業の認知度向上ももっと気にかけてほしい。(男性／20 歳代／秋田地域)
- いろいろな職種において、人手不足を解消してほしい。人手不足のため、休みたい時に休みが取れない、有給休暇も取れない。(女性／30 歳代／秋田地域)
- 多種多様な企業を増やすことにより、職業の選択肢を広げてほしい。(女性／40 歳代／秋田地域)
- 若者への支援もちろん大切だが、就職氷河期世代への支援にも力を入れていただきたい。頑張っても、この世代は取り残されているように感じる。(女性／40 歳代／仙北地域)
- 若者が働ける企業のための支援（賃金向上、評価制度、研修の実施）に積極的に取り組んでほしい。(男性／40 歳代／秋田地域)
- 個人事業主に対しても、手厚い支援がほしい。(男性／40 歳代／由利地域)
- 県内にある大学の学部・学科で教えている内容に近い分野のビジネスモデルを持つ企業の誘致を県にお願いしたい。新社会人の離職率軽減にもつながり、県外からの人口の流入も見込め、県内産業の発展及び人材の育成等につながると思う。(男性／50 歳代／秋田地域)
- 若者と高齢者が共に働くことができる地元企業に対して支援してほしい。高齢者が増えていくので、就労機会を増やし、若者へ技術を伝達していくことができる環境をつくり、秋田を発展させてほしい。(男性／50 歳代／北秋田地域)

- 発電事業だけでなく、その電気を利用して多くの人が働くことができる企業を誘致してほしい。
(女性／60 歳代／秋田地域)
- 洋上風力発電や地熱発電などに力を入れていて、素晴らしいと思うが、電気料金が安くならないのはなぜか。(女性／60 歳代／秋田地域)
- 風力発電のため、海岸の景色が変わった。時代の流れとは思いますが、県外の大手企業のみが秋田から利益を持っていくことがないように、参入する県内企業、労働者を多くして、現場の利益も十分に確保してもらいたい。(女性／70 歳以上／秋田地域)
- 高齢者にも安心して働ける職場が必要ではないかと思う。(女性／70 歳以上／北秋田地域)
- 企業誘致活動を強力に進めていただき、若者の多様な職業選択に資する結果を期待したい。(男性／70 歳以上／秋田地域)
- 学卒者が県内にとどまれるような企業誘致をしてほしい。(男性／70 歳以上／雄勝地域)

B. 農林水産業に関すること

- 耕作放棄地がたくさんあるので、何とかしてもらいたい。(女性／20 歳代／仙北地域)
- 農業などの後継者が不足している。(男性／20 歳代／仙北地域)
- “サキホコレ”の宣伝が上手にいけないと感じる。時機をみて、袋のリニューアルを行って、もう一度大々的なキャンペーンを行ったらよいと考えている。もっと売れないと、多くの生産者に広まらないと思う。(男性／40 歳代／北秋田地域)
- 秋田県産の農産物等のPRをもっとしてほしい。(女性／60 歳代／仙北地域)
- 林業の振興に特に力を入れてほしい。「三大美林」といわれた秋田スギの活用が地域の活性化、雇用の創出につながり、若者の定着も期待できるのではないかと。山林の多い秋田県、木材を利用した事業が県の財政にもよい結果をもたらすのではないかと。(女性／70 歳以上／平鹿地域)

C. 観光に関すること

- 「泊ってみたいと思えるホテル」を増やしてほしい。隣県との違い(差)はここではっきり出ていると思う。東北をいろいろまわったが、遊べるスポットがなくても、泊まる価値のあるホテルがあるだけで思い出に残るところがたくさんあった。(女性／30 歳代／秋田地域)

- 県内に観光資源はたくさんあるが、やはりまだ認知度不足に感じる。更に国内外にPRしていくことと、県内の特に有名な観光地を整備する支援をしてほしい。(女性／40 歳代／北秋田地域)
- 観光誘致に関して、一定の年齢層をターゲットにしている感じがするので、都会の若者が興味を示すようなこともしてほしい。SNSを使ってアピールしてほしい。(女性／40 歳代／仙北地域)
- 観光地へのアクセスと、県外観光客が来ても、楽しめる施設の整備をしてほしい。他県も参考にしてほしい。(男性／40 歳代／仙北地域)

D. 文化・スポーツに関すること

- 地方でもイラストや描画などの芸術作品を見ることのできるイベントを開催してほしい。(女性／20 歳代／北秋田地域)
- 秋田は自然豊かなので、それを生かしたスポーツ施設を整備し、秋田でしかできない、秋田中心でならやれる状況を作るといいと思う。特に、トライアスロン、トレイルランニング、クロカン(走る方)、スポーツ自転車コースなどはそこまで整備しなくてもすごいものが作れるはず。(男性／40 歳代／北秋田地域)
- 学生のスポーツ強化、また、その環境づくりをしてほしい。野球場、サッカー場などの整備をしてほしい。(女性／60 歳代／雄勝地域)

E. 道路・交通ネットワークに関すること

- 奥羽本線の特急列車存続のための取組をしていただきたい。奥羽本線の秋田－青森間は新幹線も通っておらず、特に東能代と大館の間は特急列車がないと大変不便である。(男性／10 歳代／北秋田地域)
- 交通手段の少なさ、減便などで生活に不自由さを抱えている人が多くみられる。改善してほしい。(女性／30 歳代／秋田地域)
- 秋田県民は車がないと移動できない。もっと公共交通を利用しやすく整備してほしい。(男性／40 歳代／平鹿地域)
- 車を所有していない人、観光客がもっと利用できるような地域交通の整備が必要である。(女性／50 歳代／鹿角地域)

- 地域によっては、移動手段が少なく不便を感じている方が多いのではないかと感じる。人件費や雇用の問題もあると思うが、ニーズに合わせた効率的な運用の実施があればよい。(女性／50 歳代／北秋田地域)
- 公共交通が減少しているので、免許返納後の移動手段として、気軽に利用できる手段を知りたい。(女性／60 歳代／由利地域)
- 公共交通機関にしても経営的な面は理解できるが、老人の切り捨てに感じる。(免許のない人にとって) バスの小型化に取り組むなど、もっと考えることがあると思う。(男性／60 歳代／秋田地域)

F. 移住・定住に関する事

- 高校・大学と専門性を高めた若者の県外流出をいかに抑えていくかが課題である。(男性／50 歳代／雄勝地域)
- 自然豊かな秋田の良さをもっと全国にPRしてほしい。若い人の県外流出をなるべく減らし、高校生や大学生の卒業後の県内就職ができるように企業側と努力してほしい。(女性／60 歳代／秋田地域)
- 若い夫婦の移住を進めてほしい。空き家がたくさんあるので、安く住めて、転職がスムーズ・教育が充実し、安心して子どもがのびのび生活できる環境を整備してほしい。(女性／60 歳代／由利地域)
- 若者たちの定住に向けて、きちんと取り組んでほしい。(男性／60 歳代／仙北地域)

G. 結婚・出産・子育てに関する事

- 子どもが遊べる施設を増やす。公園や遊具を充実させてほしい。(男性／20 歳代／雄勝地域)
- 出産や子育ての金銭的負担を減らす補償の拡充を検討してほしい。(男性／20 歳代／秋田地域)
- 今、発達障害グレーゾーンの子どもの育てている。周りの人に相談できないので、とても苦しい。そういう子たちの触れ合える場を作ってもらえたらうれしい。(女性／30 歳代／山本地域)
- 制度だから休める、時短できる、というのはとてもありがたいが、その制度を利用したときに、会社がまわらないこともあり、会社にとっても何かプラスになることがあれば、こちらも気兼ねなく制度を利用することができる。(女性／30 歳代／秋田地域)

- 出産にかかる費用、子育てにかかる費用ができるだけ少なくなるようにしてほしい。(女性／30 歳代／仙北地域)
- 子育て中であっても正社員として働きやすい環境を整えてほしい。急な呼び出し等で何度も早退や欠勤が増え、居づらくなり退職するしかない状態になる。その後の転職活動の際も、小さい子がいることで、正社員としての勤務が難しいとパートでなければ就業場所が決まらない。パートになると生活が苦しくなる。(女性／30 歳代／山本地域)
- 子どもの遊ぶ場所が少なくなっていると感じる。もう少しそういった場が増えるといいと思う。(男性／30 歳代／雄勝地域)
- 子どもが遊べる大型施設、遊具、遊園地を作してほしい。雨の日に行ける場所が少ない。(女性／50 歳代／秋田地域)
- 子どもの遊び場が少ない。他県には、外遊びと中遊びが一緒にできる場所、しかも無料の場所がたくさんあり、支援員もいて安心して遊ばせることができる。そんな場所を県内にも作してほしい。(女性／50 歳代／雄勝地域)
- 若者が働きやすく、結婚し安心して子どもを産み育てることができるような秋田になってほしい。(女性／60 歳代／秋田地域)
- 安心して子どもを産み育てていける環境を整備してほしい。(男性／60 歳代／仙北地域)

H. 女性・若者の活躍に関すること

- 若者が芸術、文化的活動を継続できるように、助成金などのサポートやコンペの企画を推進してほしい。(男性／20 歳代／秋田地域)
- もう少し若者を利用し、秋田を発展、活性化させてほしい。(女性／30 歳代／秋田地域)
- まだまだ男性が仕事、女性が家庭という風潮が強く、女性の仕事・家庭の負担が大きく感じる。男女共同参画はとても良いことだと思うが、今のままではただただ女性の負担が増えるだけなので、男性の家事育児参加をもっと進めるような広報や施策もしてほしい。(女性／30 歳代／雄勝地域)

I. 地域社会の維持・活性化に関すること

- マイノリティに対しての理解が足りない。当事者だが、自分自身でもそう思うし、周りもそういう意識なく生きている人が多いと思う。理解する機会が少なすぎるのだと思う。(女性／30 歳代／秋田地域)
- コンパクトシティ化に取り組むこと。過疎地域でインフラを維持、整備することは財政面で難しくなっていくと思われる。集落毎に移住を進め、住民サービスを維持することが望ましい。防災上の観点からも同じことが言える。(女性／40 歳代／秋田地域)
- 人口が減る中、財政も考慮すると、インフラ含めて全ての人、地域を対象にするのは難しいのではないかな。ある程度、コンパクトシティを目指すなり、取捨選択が必要なのではないかな。(男性／40 歳代／秋田地域)

J. 健康・医療・福祉に関すること

- 精神を病み、自ら命を断とうとする若者が多いため、健康な心の状態を保てるような環境づくりや支援に力を入れてもらいたい。(男性／20 歳代／由利地域)
- 地域の医療格差はかなり進んでいる。医者不足、病床の減少など、個人クリニックすらも少なく、受診したい診療科が近くにないこともよくある。(女性／30 歳代／北秋田地域)
- 救急車が来るのがどんどん遅くなっている。救急車の適正利用の啓発や、台数を増やすなり職員を増やすなりするべき。(男性／30 歳代／北秋田地域)
- 福祉施設で働いている職員の意見を聞いてくれる場がほしい。(女性／40 歳代／由利地域)
- 高齢者が多い地域の医療を充実させてほしい。病院を新しくしても医師が不足している。緊急時対応してもらえない。(女性／50 歳代／仙北地域)
- 障害者や高齢者のニーズが満たされていないと感じる。相談できる場所やヘルパーなど、もっと気軽に利用できる環境を整えば良いと思う。(女性／50 歳代／秋田地域)
- 医師と看護師の人員不足と残業が多すぎる働き方について、もっと取り組むべきだと考える。(女性／60 歳代／秋田地域)
- 職場で精神的に病んで休む若者が多くなっており、自殺する若者もいる。原因を究明して対策する必要がある。(男性／60 歳代／北秋田地域)

K. 教育・人づくりに関すること

- 県内大学の更なる充実に取り組んでほしい。(女性／10 歳代／仙北地域)
- 子どもがのびのびと学校で学べるような環境整備(いじめ対策等)をしてほしい。(女性／20 歳代／北秋田地域)
- 大学進学の際に県内には学びたい学科がなく、千葉に引っ越したため、大学の学科を拡充してほしい。(男性／20 歳代／仙北地域)
- 就学前教育の充実を図るために、現場での取組がなされていると思うが、保育園では職員の手薄さを感じる。ゆとりがないと不適切保育につながりかねない。保育環境の改善に向けた取組をしてほしい。(女性／50 歳代／北秋田地域)
- 子どもの学力が全国でトップクラスを続けていることは喜ばしいことであり、関係者の多大な尽力に敬意を表する。ただ、地域の教育力の低下や、経済的に貧しい家庭では家庭の教育力が低下する一方であると感じている。子どもの教育と一緒に、大人の教育にも目を向けていただければと思う。(男性／70 歳以上／山本地域)

L. 防災減災に関すること

- 洪水や河川の氾濫が発生した時に避難できない危険な場所にある避難所が多く、場所や整備について対策を行ってほしい。(女性／30 歳代／秋田地域)
- 昨年の水害被災者で、県や市町村の支援を知らない人が多かったので、被災者に対する支援金・補助金などの周知を徹底してほしい。また、申請から受け取るまでの期間を短くしてほしい。(男性／50 歳代／秋田地域)
- 防災・減災について強力に推進してほしい。(男性／60 歳代／秋田地域)

M. 生活環境・自然環境に関すること

- クマ対策について、SNSで県外の人たちが否定的な意見をたくさん投稿しているのを見たが、怪我人が出ているし、怖い思いをしている人もいる。また、児童の送り迎えをする親も本当に大変である。結果が出るまでクマ対策を実行してほしい。(女性／20 歳代／北秋田地域)
- 雪が多いので、除雪車を増やすか、稼働時間を増やす。住宅街にももっと来てほしい。(男性／20 歳代／雄勝地域)

- ネット社会なのに、携帯電話の通信エリア圏外が多いので、山奥でもつながるようにしてほしい。(男性／40 歳代／北秋田地域)
- 動物が好きで、野良猫を見ると、とてもかわいそうになる。避妊手術、去勢手術の支援があれば良いと思う。(女性／50 歳代／秋田地域)
- 空き家の管理。老朽化して、強風の時など倒壊の恐れがあり心配である。(女性／50 歳代／由利地域)
- クマ、イノシシ対策を早急に行ってほしい。安心して野山を歩けないし、作物も荒らされ残念に思う。人間だけの世界ではないが、何とかしてほしい。(女性／60 歳代／山本地域)
- 冬は雪が多いので、除雪を早くやってほしい。(男性／60 歳代／北秋田地域)
- 秋田県内の一部の道路は、穴だらけの箇所が多すぎる。もう少し走りやすい、歩きやすい道路整備を行ってほしい。(男性／60 歳代／仙北地域)
- クマ対策について早急に取り組んでほしい。(男性／70 歳以上／秋田地域)
- これからクマへの対応は非常に厳しくなるであろうし、被害も拡大していくと思う。懸賞金や猟友会への恩賞、補助の拡大、若手や新規の人も入りやすいようにして育成にも力を入れてほしい。むしろ、クマ駆除で生活できるだけの賃金があれば、やりたいという若者は多いのではないだろうか。(男性／70 歳以上／秋田地域)

N. 県政全般に対する意見・その他

- 県が取り組んでいる事業等に対し、県民がもっと関心を持てるようPRするべきである。(女性／20 歳代／雄勝地域)
- 秋田県の良さを県外にもっとPRしてほしい。(女性／20 歳代／仙北地域)
- 市民や県民がもっと自分事として市政や県政に関心を持つ社会にしなければならないと思う。(男性／20 歳代／北秋田地域)
- 助成金、補助金等があるが、調べるが大変であったり、情報が届いておらず活用できている人が少ないように感じる。将来的に活用が見込まれる人にも情報が分かりやすく届くと良い。(女性／30 歳代／雄勝地域)
- 日々社会問題として取り上げられている若者の県外流出、高齢化、人口減少等に対する対策を今以上に頑張してほしい。(男性／30 歳代／北秋田地域)

- 新しい事業や目新しい取組に注目・注力することに抵抗はないが、その後それらの事業がどのように継続されているかが重要だと思っているので、広報紙やHP等で過去に取り上げた内容の「その後」を紹介してほしい。(男性／30 歳代／秋田地域)
- 秋田には素敵な自然や風景が沢山あるので、分かりやすい（誰が見ても行きたくなる）写真でアピールしてほしい。(女性／40 歳代／由利地域)
- 秋田の強みを強化して欲しい。素朴さ、温かさ、景色など都会にない部分、魅力を引き出すためのサポート力が弱いと思う。どれにもこれにも手を出すのではなく、初めは伸びそうなところを伸ばし、後から他も引き上げていく気持ちで、県の力を伸ばしてほしい。今だけでなく、未来を生きる子どもたちにつないでいける計画を強くお願いしたい。(女性／40 歳代／平鹿地域)
- “秋田には何もない”と感じる県民がいるのは、今の暮らしに満足していないところがあるからではないか。県外から新しく人を呼び込むことはもちろん大事だと思うが、今の県民の暮らしを守り、できれば質を向上させる取組もお願いしたい。(女性／40 歳代／北秋田地域)
- 秋田県に住んでいて楽しいと思うことを増やせたらいいと思う。(女性／40 歳代／秋田地域)
- 新しい施設（県立体育館など）を建てる時には、クラウドファンディングなどを利用し、民間の力も借りてほしい。(男性／40 歳代／秋田地域)
- 少子化や若者の県外流出は、秋田県だけの課題ではない。「人の取り合い」をしても解決できないと思う。人がいない中で何に取り組むか考えるべきだと思う。(女性／50 歳代／仙北地域)
- 若者が言いたいことを言える秋田県にしてほしい。若者の言葉に耳を傾け、受け入れてあげてほしい。(女性／50 歳代／仙北地域)
- 格好良いこと、流行していることではなく、地元で生活している人が真に求めている、又は必要と思われる施策をお願いしたい。(男性／50 歳代／由利地域)
- 秋田県の自慢できること、いいところを発信してほしい。(女性／60 歳代／由利地域)
- 魅力ある秋田県のため、何か特色ある、一点集中型の政策を実行してほしい。(男性／60 歳代／秋田地域)
- 様々な取組については理解するが、どのような成果が上がり、県民生活に貢献しているのかを具体的に広く提示していただきたい。(男性／60 歳代／秋田地域)
- 年を取った人にも分かりやすい情報を出してほしい。(女性／70 歳以上／北秋田地域)

●秋田の観光、自然、食品、歴史をもっともっとPRしてほしい。(男性／70 歳以上／秋田地域)

●秋田の良さを県外にアピールすることは大事だが、県民にもアピールして自信を持てるようにしてほしい。(男性／70 歳以上／秋田地域)

